

まなびすと通信

2014年7月1日 発行 第43号

事務局 〒362-0071 上尾市井戸木2-29-6 土井英明 TEL048-786-0058

目次

- P 1 平成26年度活動スタート
- P 2 まなびすと会員の役割
- P 3 富士見ジャパンフェア開催
- P 4 ひまわり談話会
- P 5 ひまわり談話会
- P 6 かわいい子には体験を
- P 7 「上尾市食育推進計画」
- P 8 すばらしい仲間・編集後記

平成26年度活動スタート

平成26年度総会

平成26年度総会が、5月15日(木)来賓に生涯学習課課長 関 孝夫様・上尾市文化団体連合会長 中村 卓様をお迎えし、午後2時より「UDトラックス社員クラブ」で開催されました。

総会出席者43名(会員72名)、総会成立宣言を司会者の大成副会長が行い、議長に土井会長・西田副会長を選出しました。今回は会費値上げ等、重要審議事項が多く、異例の2名議長となりましたが、会員の理解もあり、会は肅々と進み、無事に閉会となりました。



絆を深めた懇親会

来賓に当会の顧問、上尾市文化団体連合会長 中村 卓様をお迎えし、参加者31名、総会と同じ会場で、午後5時より開催しました。総会とは一変して、リラックスした雰囲気の中、グラスを合わせ、笑顔と談話の中に会が進み、新会員の紹介や入会者の挨拶がありました。

司会者は大成副会長です。土井会長依頼のお二人、会議役員の大野恵子さんによる「日本舞踊」・理事の櫻井紀久男さんの「詩吟」が披露されて、大きな拍手と共に絆を深めました。



上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議 (サポートまなびすと上尾)



まなびすと会員の役割

サポートまなびすと上尾
会 長 土井 英明

長い人生体験から得た特技、資格を、上尾市に登録した人が約100人いるが、まなびすと指導者バンク活動推進会議に入会した人は、H26年5月段階で70人である。一時は90人近くいた会員も、高齢化の影響で年々減少している。会が発足した平成8年当時から市民講座を通じて、現在も活躍している方が少なくなったが、新しく入会した5人の力が新風を吹き込んで、活躍されることを期待したい。

まなびすとの会員の大きな役割の一つは、市民講座講師である。昨年は上尾市から委託事業として90講座予定したが、市民講座開催日に他の行事が重なり、真夏の異常気象の影響もあって、参加者が充足しない不成立に終わった講座が幾つかあったのは残念であった。

会員の技術や体験を上尾市に登録してあることは、立派な財産である。それを市民講座に提供して、市民の喜びを得ることは、自分の喜びでもある。

上尾市生涯学習課では、市内には多くの市民活動団体がある中で、昨年公民館等でまなびすと会員が活動できる自己PR会の開催を、市内3公民館で開催していただいている。今年も既に開催が決定していることは、感謝以外の言葉もない。

今年も公民館で、活動するまなびすとの会員が増えることを期待したい。

2つめは、上尾市内の小学校から、総合的学習の時間を利用した、体験学習の依頼が6月6日にあり、「富士見ジャパンフェア」の名称で開催された。校内の教室や体育館・集会室で、茶道・華道・水墨画・将棋・絵手紙・着付けなど6人のまなびすと会員が講師として、子どもの指導にあたった。日本の伝統文化である「茶道」「華道」の希望が6年生157人の内55人近くあることは、大変喜ばしいことであった。小学生の日本伝統文化を好む心は、素晴らしいものである。

3つめは、今年度も「ちょっとだけ体験ひろば」をイトーヨーカドーで開催予定である。会員の演技ブースの設定等で、例年の市民活動行事として定着してきた。しかし昨年は、開催日前に大雪の影響で、来場者が天候にも左右された。今年度は開催日の予告、チラシの配布等、早めの対応をとりたい。

会員が登録した上尾市の人材バンクの活用は、市民講座等に出て、人生の経験や特技・資格を生かすことである。上尾市文化の向上のため、市民の喜びのために尚一層の努力をしたい。

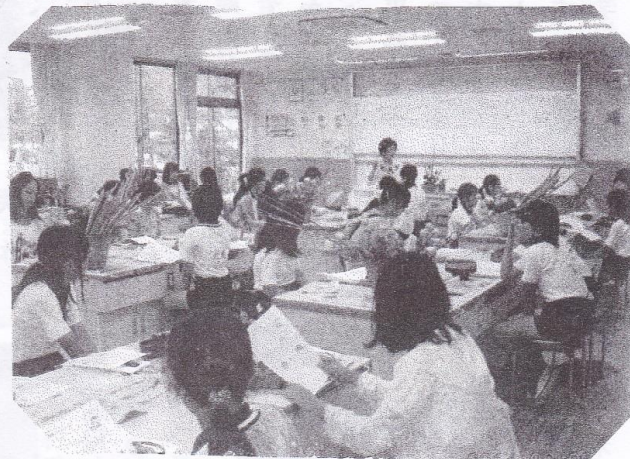
上尾市立富士見小学校6年生

富士見ジャパンフェア開催 6月6日(金)

目的：日本伝統文化を学び 体験学習を通じて様々な出会いやふれあいを大切にする



茶道 瓦林 富美 先生



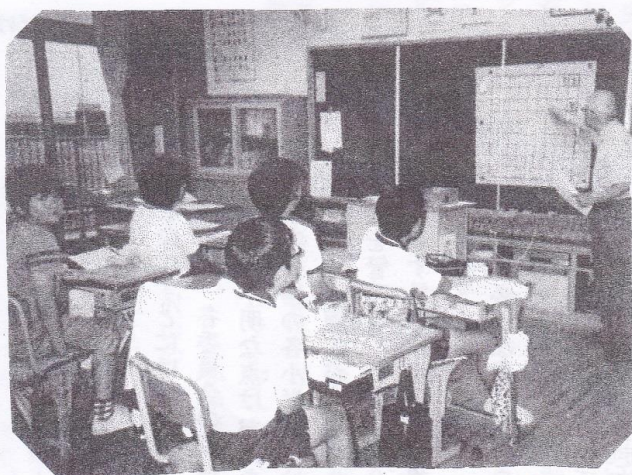
華道 富山美枝子 先生



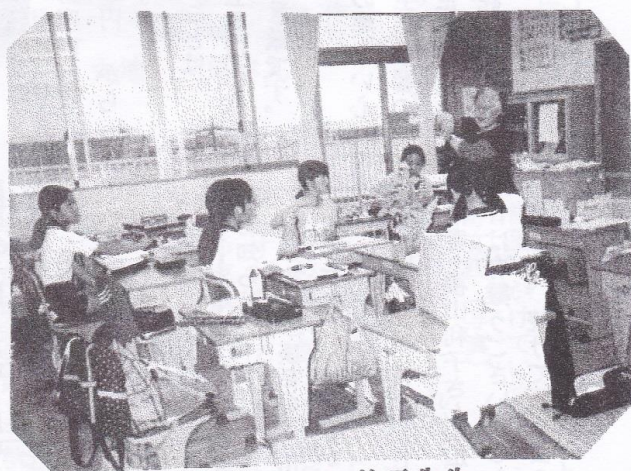
水墨画 根本 京子 先生



着付 久野 清子 先生



将棋 深澤 國昭 先生



絵手紙 町田 佑子先生

◎朝から豪雨でしたが、児童の皆さんは明るく元気で楽しそうに学んでくださいました。

司会者：最後になってしまいました、丸地さんに質問ですが、邪馬台国について……

○丸地：自分のホームページに古代史のこと等を掲載中です。

邪馬台国 丸地 Google 検索

日本人と日本語 邪馬台国 Hqlobe
smaruchi@fa-vision.com
等で検索してご覧下さい。

平成26年2月4日、全国邪馬台国連絡協議会 全国大会があり、私は「邪馬台国は何処にあったか？」について発表しました。



大成 達夫さん

司会者：佐々木さん・真崇貴さん・丸地さん・有難ございました。

では、まなびすとの現状について、土井英明会長から説明をお願いします。

○会長：会員は平成26年5月現在70名で、活動の中心は市民講座の講師です。上尾市内に多くの市民活動団体がありますが、唯一補助金を受けて活動中です。

○上尾市内3小学校の土・日曜日に特



☆ひまわりの原産地は北アメリカ大陸西部であると考えられている。花言葉は：あこがれ・私の目はあなただけを

別教室を利用して活動しています。学校の行事の都合で変更もあります。25年度は、64の講座が開催されました。



土井 英明さん

○講座を受講される方は、市内在勤・在学・在住者です。定員を超えると抽選、3人未満は中止です。受講の

際、受益者負担として、講座内容により、資料、材料費300円から1500円を頂いています。

◎新会員講師にお願いしたいことは

1 まなびすとの講座は、上尾市に代わって、講師を務めている意識です。そのための補助金です。

2 第5次上尾市総合計画の美しい心豊かな街づくりの中で、生涯学習の振興が位置づけられ、学習指導者を、提供のまなびすと事業委託に揚げています。

3 自分の講座に前回参加したからと、

次回開催で、前受講者を個人的に誘うことは、個人情報の観点から避けてください。

4 まなびすとは、会長以下7人の副会長が、各委員会の役割をになっています。不明な点はお聞きください。

5 講座会場の各小学校には人材シルバークから管理人が派遣されて、部屋の鍵を管理しています。会場出入り口を示す見取り図を、連絡時に入れる予定です。

6 講座に必要な用具は、自分持ちが基本です。

司会者：会長の話を聞いて質問がある方は……それでは予定時間です。談話会を閉じたいと思います。

会長から挨拶をお願いします。

会長：健康を第一とし、会員皆さんで支え合い、絆をもって活動してください。長時間に渡り御苦労さまでした。

お知らせ

「ひまわり談話会」に出席予定の飯野文恵さんは用事ができ、本日欠席です

主催者：横山利子さん(広報委員会) 本日は有難うございました。お疲れ様でした。続けて懇親会&コーヒータ임을開きます。

新会員による

ひまわり談話会

○開催目的：入会した会員が、当会の現状（活動）を把握し、コミュニケーションを図り、講師活動を楽しく行うために

○開催日時：6月5日（木）午後1時～2時30分

○会場：上尾市 市民活動支援センター
○司会者：皆さん今日は忙しいところご苦労さまです。本日の「ひまわり談話会」の司会を務めます私は、大成達夫と申します。どうぞよろしくお願いします。始めに皆さんのプロフィールからお願いします。

◎参加者プロフィール

☆佐々木 育代さん（健康管理士・健康ウォーキング指導士・ヘルパー2級）
・活動：川口市公民館・川口市ふれあい館・朝霞市公民館・県民活動総合センターで健康に関する講演活動。



佐々木育代さん

・趣味：ジョギング・ウォーキング・洋裁

・ボランテニア活動：アッピー体操指導員・日本薬科大学試験関係。

・健康対策：バランスのとれた食事・適度な運動・生活のリズム（早寝早起き）

・ストレス対策：汗をかきプラス思考

☆真崇貴さん（手芸・コラージュ）
・活動：「もったいない」から始まった、カタログや雑誌などの切り貼りが、「コラージュ」です。



真崇貴さん

どんな素材でも貼り付け、「生」の心模様が浮き出され、オリジナル作品が生まれます。それぞれの過去から

未来を垣間見るひと時に、心が癒されます。

現在、コラージュ講座へ参加し、粘土創作・マカロン・香り具も作りま

す。
・趣味：手芸・コラージュ作り。



丸地 三郎さん

☆丸地三郎さん（古代史・日本人と日本語の起源）

・活動：邪馬台国など古代史の講師として、県民活動総合センター及び、東大官コミュニケーションセンターで活動中。個人のホームページを掲載中。
・その他：63歳で、息子の肝臓半分をもらい、生体肝移植を受けました。今は、その貰った残り少ない命を、

邪馬台国・古代史の研究とその成果の普及にかけています。

☆飯野文江（写真）
群馬県甘楽町に生れる。

・活動：東京、埼玉で写真愛好家を指導・上尾市立公民館・上尾市立東、西中学校写真教室・写真集、同名個

展「すばらしき甘楽っ子」「素晴らしき山の家族」「おくい学童っ子」

・受賞：農林水産大臣賞・埼玉県展知事賞・上尾市展市長賞・三軌展会員優賞・他

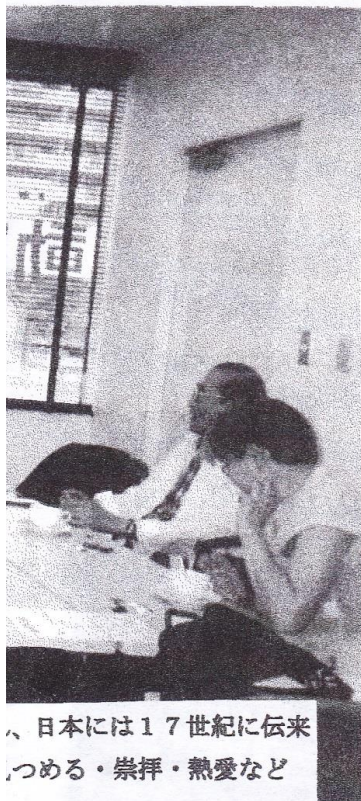
・所属：（公）日本写真家協会会員・（公）日本写真協会会員・三軌会会員・埼玉県美術家協会会員・上尾市美術協会会員・群馬県甘楽ふるさと大使。

☆司会者：佐々木さんに質問です。薬科大学のボランテアをされているようですがどのようなことですか。
○佐々木：薬科大学入学試験の実地試験で、アシスタントです。

☆司会者：真崇貴さんに質問ですがコラージュとは、どんなことですか。

○真崇貴：コラージュができるということ。これがコラージュです。
☆司会者：沢山の「コラージュ」を、皆さんに見せてくださり有難うございました。

○真崇貴：手作りでお爺ちゃん、お婆ちゃんも作っています。



日本には17世紀に伝来
つめる・崇拜・熱愛など

かわいい子には体験を

—子どもの頃の体験は人生の基盤をつくる—

森田 秀作

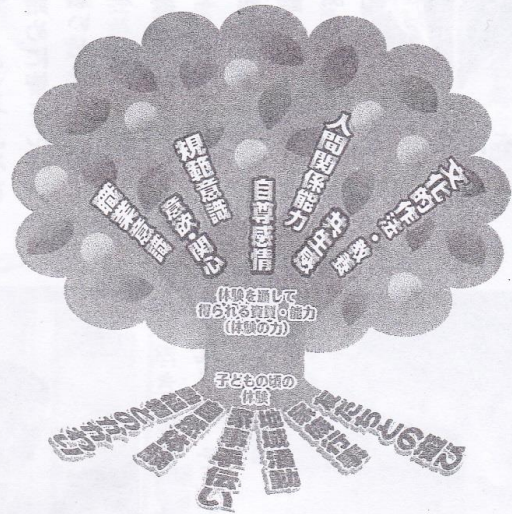
子どもの頃の体験が豊富な人ほど、大人になってからのやる気や生きがい、モラルや人間関係能力などの資質・能力が高い傾向がある。

また、そうした子どもの頃の体験が豊富な人ほど、安定した生活をし、1ヶ月に読む本の冊数も多くなる傾向にあるという。

いじめやけんかを注意したり、やめさせる勇気もあるように、相互の関連が見出せる。電車やバスに乗った時、お年寄りや身体の不自由な人には席をゆずることができる。

私が入会している「埼玉県生涯学習インストラクターの会」では、活動の拠点が、浦和・川口のために、高層マンションに住む子どもたちを相手にすることが多いことから「自然体験」講座に人気が集中する。

「早寝早起き朝ごはん」全国協議会より「子どもの夢基金対策事業」から助成金を受けて、①夏休みに2泊3日のキャンプで、山梨県の某キャンプ場で食事作り、ジャガイモ掘り、大根の種まき、山登り、鮎のつかみ取り大会等を体験させる。②農業体験講座では、福島県のNP0の人達や地元役場の配慮も受けて、「春の田植」「夏の草取りと野草探し」そして「秋の収穫と感謝祭」などを、体験させている。

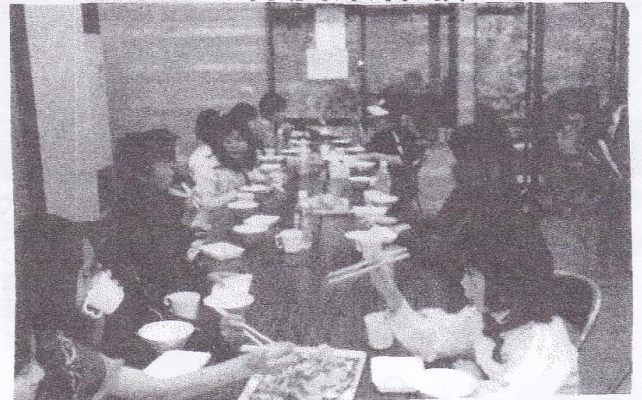
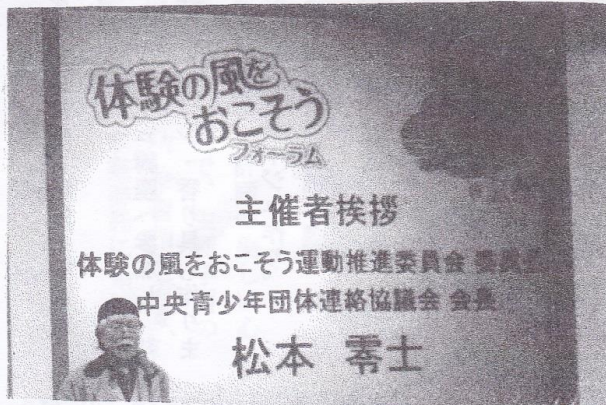


子供の頃の体験は

人生の基盤

National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

鮫川村農業体験



「上尾市食育推進計画」と食改の活動

があるのをご存じでしょうか、健康増進課で取り組んでいます。

☆食育月間（6月）に食育の横断幕を掲示

☆食育講演会

開催日時：7月26日（土）13：30～15：00

会場：上尾市東保健センター

講師：群馬県高崎栄養大学

テーマ：食べ物情報うそ・ほんと

☆食育ライブラリーの開設、他課

食育とは

今日食べたものが3か月後の体を作る

■食に関する教育のこと。
⇒教育といっても、食事をしない人はいない。子どもだけが対象の教育ではない。

■知育・徳育・体育の基礎となるもの
⇒生きていく中で一番大切なもの

知育 徳育 体育
食育

若い女性のやせが及ぼす影響

標準体重

節約型の体質

低出生体重児（2500g未満）

腎臓のネフロン数が少ない（成長で増えることはない）
すい臓β細胞の発達障害
肝臓の機能発達障害

糖尿病
心筋梗塞
高血圧

肥満にも種類がある

特に内臓脂肪型は放っておくと動脈硬化や心筋梗塞、脳卒中など命に関わる疾患へとつながりやすいとされています。

＜皮下脂肪型＞
・皮下（腕・脚・尻など）に脂肪が貯まる
・女性に多くみられる
・洋梨型ともいわれる

＜内臓脂肪型＞
・内臓（腹部）に脂肪が貯まる
・男性に多くみられる
・リンゴ型、ヒール腹ともいわれる

若い世代が問題があると感じている点

- ・栄養バランスが悪い(53.5%)
- ・食事の時間が不規則(48.1%)
- ・食べ過ぎてしまう(33.3%)

野菜を食べよう

野菜を食べた方が良い理由
⇒主食・主菜では足りないビタミン、ミネラル、食物繊維の補給源

⚠野菜ジュースは野菜の代わりにはなりません
⇒果汁70% 野菜汁30%でも野菜ジュース
⇒食物繊維はもとの野菜よりだいぶ少なくなっている

上尾市の課題

- 食育への無関心
- 市内農産物の認知度
- 男性の料理技術
- 朝食の栄養バランス
- 働き盛りの肥満
- ひとりでの食事
- 高齢者の低体重
- 若い女性の低体重
- 若い世代の食生活への感じ方
- 野菜の摂取量

これらの課題を解決するために...

学ぼう
★食育ライブラリーの開設
★栄養改善講座
・学校での食育

作って食べよう
★生活習慣病予防などの講義と調理実習
・クッキング保育
・農業体験教室

つながろう
★思春期の女性への健康教育
・ご当地グルメ祭りの育成
★アッピーレシビの普及

3つの基本目標の下に市内食育事業を体系化した。(★…重点事業)

すばらしい仲間達に拍手

★文部科学大臣賞を受賞 芳埜理鳳さん

昨年11月に開催された「全日本いけばなコンクール」に於いて、当会メンバーの芳埜理鳳さんが、文部科学大臣賞を受賞されました。

現在、日本固有の伝統文化「いけばな」は、国内はもとより国外への普及活動にも力を注ぎ「いけばなインターナショナル(団体名)」（総裁・高円宮妃）の組織を有し、世界48ヶ国に支部を持ち、その普及に努められているそうです。

今回の受賞は、そうした国内外のいけばな関係者を対象に「その技術力・感性力を競う」世界唯一の「コンクール大会」での特別賞の受賞となったそうです。

おめでとございました。

★国際公募展で受賞 戸松令子さん

去る5月22日～5月30日まで、上野恩賜公園内、東京都美術館で開催された、第50回記念国際公募2014 亜細亜現代美術展に於いて、戸松令子さんが、韓国專業美術家協会賞を受賞されました。初の出展、入選、受賞、

おめでとございました。

行つて見よう

上尾駅前市民塾

◎場 所：上尾市市民活動支援センター

①テーマ：暮らしの中でいけばなを楽しもう
～歴史や鑑賞の仕方を学ぶ～

◎講 師：芳埜 理鳳(上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議)

日 程：平成26年9月6日(土)

時 間：14:00～16:00

②テーマ：変わりゆく日本語

～若者ことばやメディアまで

◎講 師：大貫 政明(上尾市まなびすと指導者バンク活動推進会議)

日 程：平成26年10月4日(土)

時 間：14:00～16:00

※①②ともに共通

定 員：25名 ・ 参加費：無料

応 募：申込書用紙・電話・FAX・

市民活動支援センター直接・

E-mail

締 切：7月27(日)

◎事務局：上尾市市民活動支援センター内

TEL 048-778-1810

FAX 048-778-1820

E-mail = s33500@city.ago.lg.jp

一休

編集後記

近年の自然現象は異常だと思いませんか、梅雨時といえど小雨がしとしと降って、紫陽花の葉でカタツムリやカエルが喜んでいました。この頃の雨は、ヒステリックな降り方をして、山崩れだ、床下浸水だと人が犠牲になる。

先日のことだが、植えたばかりの早苗が、雨量が多く水に浮く事態になり、農家の人が田の一部から肥料を含む大切な水を放出していました。さて、平成26年度、第1号「まなびすと通信」43号を発行できました。

新会員5名を迎えた事もあり、「ひまわり談話会」を企画しました。そして、コミュニケーションを図りながら、会長から、会の現状を話していただきました。「なって良かったまなびすと」の講師の一助になればと願っています。

皆さんの身近にあった、あんなこと、こんなことを左記にお知らせください。

TEL・FAX 共通

048-786-1965

森田千枝子